



「平成23年度 岡山県学力・学習状況調査」



赤磐市の状況

平成23年10月 赤磐市教育委員会



岡山県では、県内全ての中学1年生を対象とした学力・学習状況調査を実施しています。今年度は、4月14日（木）に実施されました。

赤磐市の結果ならびに、今後の取組についてお知らせします。

< 目的 >

調査結果を生徒一人一人の学力や学習状況の改善に役立てる
学校の学習指導の成果と課題を検証・改善する
調査結果を踏まえて、小・中学校が連携した授業改善を推進する

< 調査の内容 >

教科については、国語・数学・社会・理科の4教科について実施
小学校学習指導要領に示された目標及び内容に基づき、小学校6年間の
学習内容が出題範囲
学習意欲等に関する質問紙調査も行う



< 調査対象 >

対象者は、中学校1年生の全生徒
(市内中学校5校 404名)



本調査で測定できるのは、あくまでも学力の一部であり、数値の比較によって、地域や学校の優劣を判断したり、過度な競争につながったりすることがあってはならないと考えます。

調査結果については、現状と課題を把握・分析し、市内小・中学校における教育活動の改善・充実に向けた取組に積極的に役立てていきます。

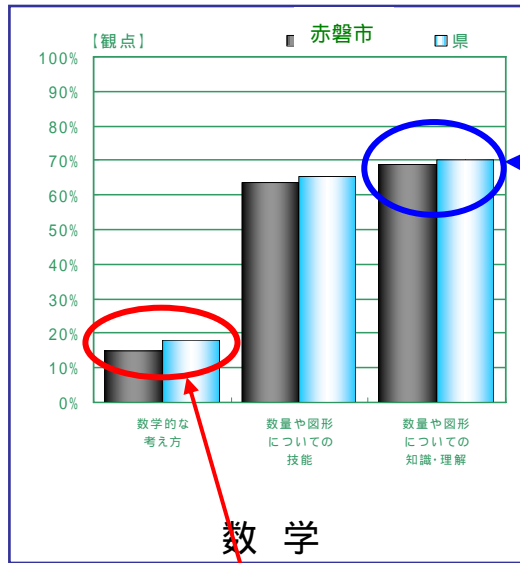
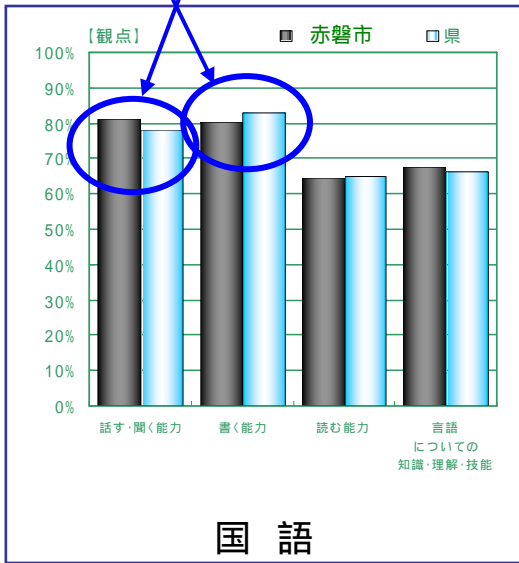
岡山県学力・学習状況調査結果から見られる赤磐市の特徴

学力調査の結果から

【グラフの見方】

各教科の観点別の正答率を示しています。黒の棒グラフが赤磐市，青の棒グラフが、岡山県全体を示しています。

国語では「話す・聞く力」や、「書く力」に成果が見られます

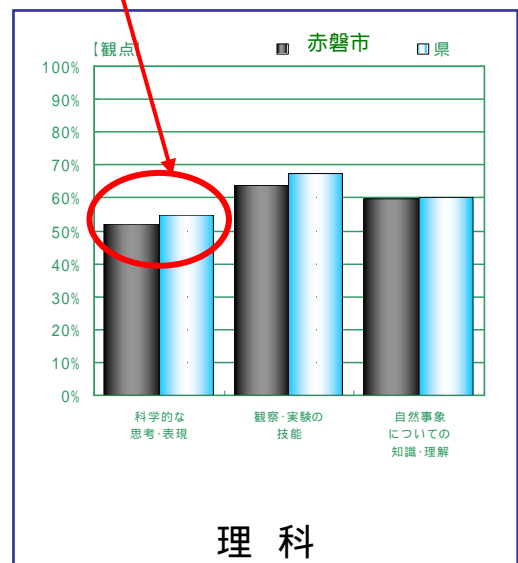
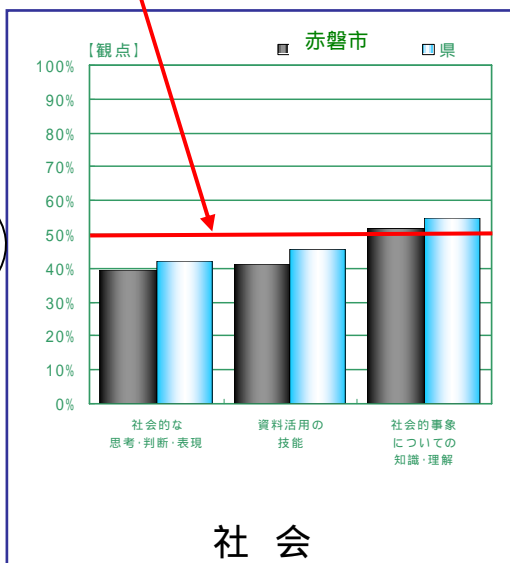


「数量や図形についての知識・理解」には一定の成果が見られます。

社会科では、ほとんどの観点が50%を下回っており、基礎・基本、活用力ともに課題があります。

数学・理科では思考力・表現力を示す「数学的な考え方」「科学的な思考・表現」の正答率が低く、課題があります。

だいたい県と同じ傾向だね



そのほかにも、どの教科も自分の考えを書いたり説明したりする記述問題の正答率が低く、「思考力・表現力」に課題があることが分かります。

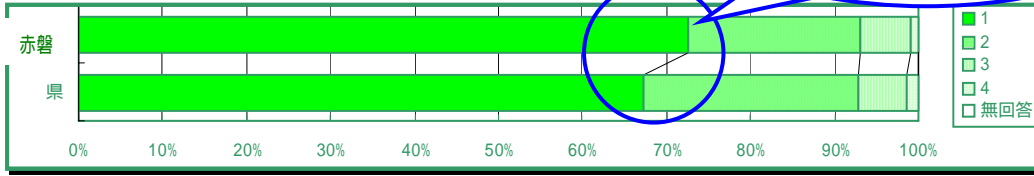
生徒質問紙の結果から

上段：赤磐市

下段：岡山県

大切にしたい子どもたちのよさ

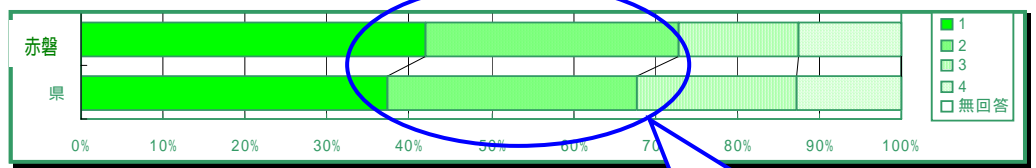
近所の人に出会ったときにはあいさつをしている。



あいさつを
がんばっているね！



今住んでいる地域の行事に参加している。



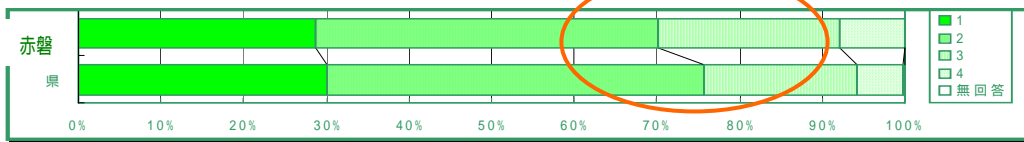
地域の方々との関りを
大切にしています

【グラフの見方】

- 1 している・思う 2 どちらかといえばしている・思う
- 3 どちらかといえばしていない・思わない 4 していない・思わない

課題が見られる項目

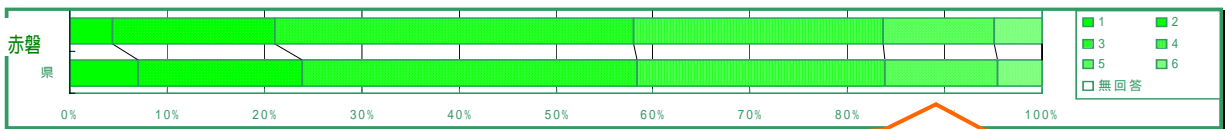
自分にはよいところがあると思う。



自分にはよいところがないと思っ
ている生徒の割合が高いです



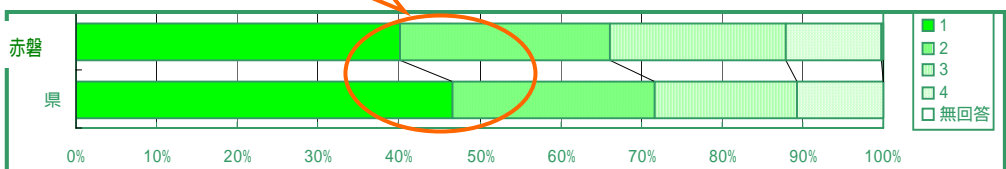
ふだん1日当たりどのくらい勉強しますか。(3時間以上, 2時間~3時間, 1時間~2時間, 30分~1時間, 30分未満, 全くしない)



読書が好きな子ども達の割合
が、県平均よりも低いです

平日の学習時間が少ない
傾向が見られます

読書は好きだ。



今後の取組

赤磐市教育委員会では、これからも、学校や家庭・地域と連携して、児童生徒の学力向上、よりよい生活習慣づくりに向けた取組をしていきます。



授業の改善に取り組みます



できたよ！

調べて分かったことを
まとめよう！

基礎・基本を大切にしながら、学んだことを使って考えを深めたり、説明したりする力を付けていきます。



各校での取組(例)

- ・自分の考えを書く活動を意識して、ノート指導に取り組みます。
- ・理科や社会科では、キーワードに着目したり、キーワードを使って自分の言葉でまとめたりする活動を継続していきます。

家庭学習の習慣定着に向けて取り組みます



毎日、家で勉強をしているよ！

「家庭学習の手引き」などを活用して、家庭学習の習慣をつけていきます。

各校での取組(例)

- ・「調べる」「まとめる」「書く」等の言語活動の要素を取り入れた家庭学習の充実を図ります。
- ・家庭学習につながる授業をすすめていきます。

家庭学習は、学校の働きかけとともに、家庭の協力が欠かせません。よりよい学習習慣を身につけることができるように、ご家庭での協力をお願いいたします。



読書に親しむ子どもを増やしていきます



お話大好き！



本を読むって、
おもしろいな！

各校での取組（例）

子どもたちが様々な本に接する機会を増やす取組をすすめます。

・子どもたちの読書環境や読書活動を充実させることで、表現する力の素地を養っていきます。



学校図書館司書と協力して、読書に親しむ活動や読み聞かせ等、様々な取組をしていきます。市立図書館とも連携していきます。



子どもたちがよりよく学び、生活していくためには、学校・家庭・地域等の子どもたちを取り巻く全ての大人たちが協力して取り組むことが必要です。
赤磐の子どもたちを、みんなで育てていきましょう！



【付録】

平成23年度 岡山県学力・学習状況調査の問題について

特徴的な問題を紹介します。

国語



社会



数学



理科

